

## 今月のことば

ナンバーワンに  
ならなくともいい  
もともと特別な  
オンリーワン

(S M A P 「世界に一つだけの花」)

龍谷大学非常勤講師  
小池 秀章 こいけ ひであき

S M A P というグループの代表的な歌に、「世界に一つだけの花」(作詞・作曲 横原敬之)があります。その中の「ナンバーワンにならなくともいい もともと特別なオンリーワン」という歌詞が、心に響きます。他の人と比べて一番優れた存在(「ナンバーワン」にならなくともいい、もともと一人ひとりがかげがえのない大切な存在(「オンリーワン」)だということです。実は、このことを、今から約二五〇〇年前に、お釈迦さまが言われているのです。お釈迦さまは、生まれるとすぐ七歩あるいて、天と地を指さし、「天上天下 唯我独尊(天にも地にもただ我独り尊し)」と宣言されたと伝えられています。この「天上天下 唯我独尊」とは、お釈迦さまが、「ナンバーワンだ(自分是他の人と比べて一番優れている)」と言われたのではなく、「オンリーワンだ(みんな天にも地にもたった一つしかない尊いいのちを生きている)」と言われているのです。

「優れたいのち・劣りたいのち」「役に立ついのち・役に立たないいのち」など、知らず知らずのうちに、いのちを分け隔てしている私たちだからこそ、常にお釈迦さまの言葉に、耳を傾けることを忘れないでいたいと思います。

合掌

(※一説には、横原さんが、お釈迦さまの教えに触れたことがきっかけとなって、この歌ができたといわれています)